

### 終業式で表彰される意味

12月19日（金）本校では2学期の終業式が行われました。2学期に活躍した部活動として、男子バスケットボール部も11月の新人戦第4支部大会における3位入賞の表彰をして頂きました。

終業式という全校生徒、全教員が集まる場で部活動の成果を表彰して頂く意義について、部員には考えてもらいたいと思っています。

我々が支部大会で76チーム中上位4チームに勝ち残れたのは、自分たちが頑張ったことのみで達成できた成果ではありません。部活動が学校生活の中で行われている以上、日ごろの学校生活の充実なくして部活動の成功はあり得ないからです。

まず、多くの時間を一緒に過ごすクラスの友達の頑張りが、間違いなく部員のモチベーションに繋がっています。高島高校は熱心に活動している部活動が多く、夏には関東大会、インターハイに出場した部もあり大きな刺激となりました。また、支部大会では高島会場で試合が出来たこともあり、多くの生徒が応援に駆けつけてくれたことも部員の気持ちを高めてくれました。

また、日ごろのホームルームを担当して下さったり、授業を担当して下さる先生方の存在も大変大きなものです。チームでは競技に必要な心技体の中でも心については、普段の授業を中心とした学校生活を真剣に取り組むことで磨いていこうと度々話しています。その意味で何度も逆境をはね返して勝ち上がった支部大会を見せた精神的な強さは、担任の先生や授業担当の先生方に磨いて頂いたものです。

私の経験上、学校や学年がいい雰囲気で多くの生徒が充実感を持って学校生活を送っている時、部活動も活気が出て、いい練習がしやすいものです。部活動は学校の一部であり、学校の多くの方々の支えや刺激があるからこそ部員も頑張れます。そのことへの感謝を忘れず、活躍を学校全体の場で報告できることは大変うれしく思います。

### 新人戦本大会

1月10日より東京都約320チームのうち上位40チームのみが参加できる新人戦本大会が始まり、高島も支部大会を勝ち上がったことで、この舞台に立つことが出来ます。初戦は1月11日（日）、相手は全国制覇の経験もあり、昨年もIH準優勝、Winter Cup ベスト8と東京都のみならず国内高校バスケ界のトップチームハ王子学園ハ王子です。

ここ2年間都内で無敗の「東京都高校バスケ界の巨人」と対戦が決まった瞬間、どういったメンタリティで準備して、どのように立ち向かうか、我々の姿勢が試されているように感じました。

準備期間は1ヶ月以上あるので、高さのある相手から点を取るためにハーフコートオフェンスにおける新しい考え方や新しいセットプレーにも取り組み、相手のプレッシャーDFやハードなコンタクトに立ち向かう準備をし、高さの不利を覆すべくリバウンドの競り方も練習するなど、徹底的にハ王子学園ハ王子を意識した取り組みを続けています。また、練習の中でも何度もハ王子学園ハ王子の名前を出して、強く意識することで部員の目線を上げています。

大切なことは「打倒！ハ王子学園ハ王子！」を掲げる中で、日々の活動の質を高め部員のレベルアップにつなげること、そして本大会初戦までの期間をワクワクした気持ちで過ごせるようにすることです。

はたから見たら無謀とも思えるようなチャレンジに対して、どれだけ本気で勝利を目指してぶつかることができるか。また、そのチャレンジを見た人たちが勇気づけられるような戦いをすることが出来るか。我々、高島高校男子バスケットボール部「Silver Bullets」を多くの方に見て頂くまたないチャンスにこのチームの魅力を感じてもらえるよう、残り数えるほどとなった準備期間に全力で取り組みたいと考えています。